



2025年2月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年10月11日

上場会社名 フロイント産業株式会社

上場取引所 東

コード番号 6312 URL <https://www.freund.co.jp>

代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 伏島 巖

問合せ先責任者（役職名） 執行役員 管理本部長（氏名） 関和 宏昭（TEL）03-6890-0750

半期報告書提出予定日 2024年10月11日 配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・証券アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2025年2月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年3月1日～2024年8月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期中間期	9,313	△2.8	△131	—	△96	—	△118	—
2024年2月期中間期	9,583	12.3	177	—	195	499.9	115	—

（注）包括利益 2025年2月期中間期 △193百万円（—%） 2024年2月期中間期 424百万円（△39.5%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期中間期	△7.00	—
2024年2月期中間期	6.91	—

（参考）持分法投資損益 2025年2月期中間期△23百万円 2024年2月期中間期△7百万円

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年2月期中間期	25,749	14,531	56.4	858.75
2024年2月期	25,789	15,023	58.3	889.03

（参考）自己資本 2025年2月期中間期 14,531百万円 2024年2月期 15,023百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2025年2月期	—	0.00	—	—	—
2025年2月期（予想）	—	—	—	25.00	25.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想（2024年3月1日～2025年2月28日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,500	2.6	1,100	△13.4	1,100	△14.4	770	0.7	45.76

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 — 社(社名) 、除外 — 社(社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料10ページ(4)中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年2月期中間期	18,400,000株	2024年2月期	18,400,000株
② 期末自己株式数	2025年2月期中間期	1,478,199株	2024年2月期	1,501,308株
③ 期中平均株式数(中間期)	2025年2月期中間期	16,901,596株	2024年2月期中間期	16,757,533株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、第2四半期(中間期)決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	13
3. その他	14
受注及び販売の状況	14

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景として、景気は緩やかに持ち直しが続いています。海外経済は、米国では堅調に推移しているものの、欧州、中国は弱い動きが続いています。今後については、ウクライナ及び中東情勢の長期化といった地政学的な緊張、中国経済の減速、円安による物価上昇の継続等により、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社グループの主要ユーザーであります医薬品業界においては、社会問題となっている医薬品供給不足を解消するべく、大手メーカーを中心に生産能力を増強する動きが続いています。また、世界市場においては先進国での高齢化進展と新興国での人口増加・医療水準の向上を背景に、医薬品市場は今後も成長することが予想されております。

当社グループにおいては、医薬品製造プロセスで使用される機械装置の受注・販売を強化するとともに、当社顧客でこれまで使用されてきた機械装置のメンテナンス・サービスを通じて、医薬品の安定供給に貢献してまいりました。また、医薬品添加剤の更なる需要拡大および安定供給に対応するため、浜松工場(静岡県浜松市)内に新工場を建設することを決定いたしました。一方、海外では、アメリカ、インド、イタリア、中国に日本を加えたグローバル5極体制の連携強化、シナジー創出により、グローバル市場における「FREUND」ブランドのプレゼンス向上に注力しております。

このような環境下において、当中間連結会計期間の業績は、売上高は93億13百万円(前年同期比2.8%減)、営業損失は1億31百万円(前年同期は1億77百万円の営業利益)、経常損失は96百万円(前年同期は1億95百万円の経常利益)、親会社株主に帰属する中間純損失は1億18百万円(前年同期は1億15百万円の親会社株主に帰属する中間純利益)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

・機械部門

国内機械につきましては、受注高は好調であった前年同期と比べると減少しましたが、売上高は前年同期比66.7%と大幅な増加となりました。受注残高は引き続き高水準を維持しております。一方、基幹システムの更新に伴う一時的な費用を第1四半期連結会計期間に計上したことにより、販売管理費は前年同期比で増加いたしました。

また、米国子会社およびイタリア子会社は前期末に出荷が大幅に増加した反動もあり、当中間連結会計期間においては、売上高が大きく減少し営業損失となりました。

この結果、売上高は61億15百万円(同2.1%減)、セグメント損失は75百万円(前年同期は45百万円のセグメント利益)となりました。

・化成品部門

医薬品の経口剤に使用される医薬品添加剤については、一部の国内大口ユーザーにおいて医薬品供給不足対応のため、生産能力の振り替えを行っており、その影響を受けて、当社製医薬品添加剤の出荷が一時的に制約を受けております。そのため、売上高は前年同期を下回りました。

食品品質保持剤は、大口顧客の一部において事業継続の観点で複数社からの調達に切り替えたことによる影響等を受け売上高は前年同期を下回りました。

また、化成品部門でも基幹システムにかかる一時的な費用を第1四半期連結会計期間に計上したため、販売管理費は増加いたしました。

この結果、売上高は31億98百万円(同4.1%減)、セグメント利益は2億99百万円(同37.6%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ39百万円減少し、257億49百万円となりました。増減の主な要因は、商品及び製品が1億38百万円、仕掛品が15億46百万円増加したものの、受取手形、売掛金及び契約資産が17億10百万円減少したことによるものであります。

また、当中間連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ4億52百万円増加し、112億18百万円となりました。増減の主な要因は、電子記録債務が37百万円、支払手形及び買掛金が3億69百万円、未払法人税等が1億59百万円、賞与引当金が37百万円、役員賞与引当金が20百万円減少したものの、契約負債が11億29百万円増加したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億91百万円減少し、145億31百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が4億56百万円減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の業績予想につきましては、本資料の公表時点において、2024年4月12日の決算短信で発表しました通期業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,736,849	5,020,203
受取手形、売掛金及び契約資産	6,121,064	4,410,569
電子記録債権	937,132	987,085
商品及び製品	921,946	1,060,230
仕掛品	2,661,592	4,207,819
原材料及び貯蔵品	2,232,055	2,163,675
前払費用	221,569	253,103
その他	754,733	708,152
貸倒引当金	△49,689	△43,647
流動資産合計	18,537,254	18,767,192
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,080,391	2,067,154
土地	1,148,176	1,147,090
その他(純額)	1,227,261	1,058,083
有形固定資産合計	4,455,829	4,272,328
無形固定資産		
ソフトウェア	22,458	576,036
ソフトウェア仮勘定	757,542	3,355
顧客関連資産	332,488	349,156
その他	38,231	32,549
無形固定資産合計	1,150,721	961,097
投資その他の資産		
繰延税金資産	503,485	602,227
その他	1,147,370	1,152,494
貸倒引当金	△5,400	△5,400
投資その他の資産合計	1,645,455	1,749,321
固定資産合計	7,252,006	6,982,748
資産合計	25,789,260	25,749,941
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,567,304	2,197,721
電子記録債務	1,313,951	1,276,382
短期借入金	515,031	506,777
未払法人税等	330,261	170,439
契約負債	3,932,098	5,061,598
賞与引当金	276,915	239,843
役員賞与引当金	33,973	13,700
その他	951,170	946,112
流動負債合計	9,920,707	10,412,574
固定負債		
リース債務	380,961	394,361
退職給付に係る負債	294,323	280,883
資産除去債務	67,396	67,462
役員退職慰労引当金	18,933	—
その他	83,514	63,090
固定負債合計	845,129	805,798
負債合計	10,765,836	11,218,372

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当中間連結会計期間 (2024年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,035,600	1,035,600
資本剰余金	1,289,513	1,318,372
利益剰余金	12,287,564	11,831,231
自己株式	△701,365	△690,630
株主資本合計	13,911,313	13,494,573
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	65,162	60,269
為替換算調整勘定	1,022,683	953,382
退職給付に係る調整累計額	24,264	23,342
その他の包括利益累計額合計	1,112,110	1,036,995
純資産合計	15,023,424	14,531,568
負債純資産合計	25,789,260	25,749,941

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
売上高	9,583,971	9,313,820
売上原価	6,610,082	6,111,731
売上総利益	2,973,889	3,202,088
販売費及び一般管理費	2,796,235	3,334,020
営業利益又は営業損失(△)	177,653	△131,931
営業外収益		
受取利息	805	7,648
受取配当金	6,015	6,452
受取技術料	8,982	6,315
受取保険金	316	68,603
為替差益	27,002	—
その他	16,391	13,216
営業外収益合計	59,513	102,235
営業外費用		
支払利息	32,427	17,962
持分法による投資損失	7,906	23,278
為替差損	—	24,499
その他	876	1,187
営業外費用合計	41,210	66,928
経常利益又は経常損失(△)	195,956	△96,623
特別利益		
固定資産売却益	145	259
特別利益合計	145	259
特別損失		
固定資産除却損	10,490	4,276
投資有価証券評価損	6,240	—
特別損失合計	16,730	4,276
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	179,371	△100,640
法人税等	63,585	17,719
中間純利益又は中間純損失(△)	115,786	△118,360
親会社株主に帰属する中間純利益又は 親会社株主に帰属する中間純損失(△)	115,786	△118,360

中間連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
中間純利益又は中間純損失(△)	115,786	△118,360
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	18,199	△4,892
為替換算調整勘定	284,211	△100,106
退職給付に係る調整額	△1,261	△921
持分法適用会社に対する持分相当額	7,066	30,806
その他の包括利益合計	308,215	△75,115
中間包括利益	424,001	△193,475
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	424,001	△193,475

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益又は 税金等調整前中間純損失(△)	179,371	△100,640
減価償却費	262,733	318,794
株式報酬費用	7,126	20,052
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1,211	△6,099
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,805	△36,929
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△1,385	△20,273
受取利息及び受取配当金	△6,820	△14,100
受取保険金	△316	△68,603
支払利息	32,427	17,962
為替差損益(△は益)	△41,152	37,641
持分法による投資損益(△は益)	7,906	23,278
有形固定資産売却損益(△は益)	△145	△259
有形固定資産除却損	10,490	4,276
有価証券評価損益(△は益)	6,240	—
売上債権の増減額(△は増加)	131,164	1,672,813
棚卸資産の増減額(△は増加)	△348,014	△1,702,846
その他の資産の増減額(△は増加)	△7,969	111,867
仕入債務の増減額(△は減少)	△379,640	△405,593
契約負債の増減額(△は減少)	509,759	1,149,154
その他の負債の増減額(△は減少)	△11,134	102,744
その他	274	66
小計	343,322	1,103,305
利息及び配当金の受取額	6,820	14,100
利息の支払額	△32,427	△17,962
保険金の受取額	316	68,603
法人税等の還付額	19,586	—
法人税等の支払額	△112,284	△292,695
営業活動によるキャッシュ・フロー	225,333	875,351
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△180,090	△144,570
有形固定資産の売却による収入	—	259
有形固定資産の除却による支出	△3,994	△4,276
無形固定資産の取得による支出	△179,331	△17,706
投資有価証券の取得による支出	△978	△1,002
差入保証金の差入による支出	△1,146	△3,458
差入保証金の回収による収入	652	659
投資活動によるキャッシュ・フロー	△364,888	△170,096

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)	当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△199,592	△3,434
長期借入金の返済による支出	△3,543	△2,878
自己株式の取得による支出	—	△124
リース債務の返済による支出	△39,706	△47,640
配当金の支払額	△332,549	△335,125
財務活動によるキャッシュ・フロー	△575,391	△389,203
現金及び現金同等物に係る換算差額	39,793	△32,696
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△675,153	283,354
現金及び現金同等物の期首残高	3,917,128	4,736,849
現金及び現金同等物の中間期末残高	3,241,974	5,020,203

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	6,246,847	3,337,124	9,583,971	—	9,583,971
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,246,847	3,337,124	9,583,971	—	9,583,971
セグメント利益	45,054	479,191	524,245	△346,591	177,653

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益の調整額△346,591千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「中間財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者には有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位：千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
5,682,109	1,129,711	1,641,569	431,074	515,817	183,689	9,583,971

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東、アフリカ等

II 当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	機械部門	化成品部門	計	調整額 (注1)	中間連結 損益計算書 計上額 (注2)
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	6,115,100	3,198,719	9,313,820	—	9,313,820
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,115,100	3,198,719	9,313,820	—	9,313,820
セグメント利益又は損失(△)	△75,725	299,043	223,317	△355,248	△131,931

(注) 1. 調整額は以下のとおりであります。

セグメント利益又は損失の調整額△355,248千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 地域に関する情報

売上高

当社では、「中間財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者に有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

(単位:千円)

日本	米国	中南米	欧州	アジア	その他	計
7,117,910	521,801	366,432	615,149	312,941	379,585	9,313,820

(注) 1. 売上高は顧客の所在地を基礎として、国又は地域に分類しております。

2. 本邦以外の地域区分は、地理的近接及び事業活動との相互関連性を勘案して決定しており、各区分に属する主な国又は地域は、次のとおりであります。

- (1) 中南米……………ブラジル、メキシコ等
- (2) 欧州 ……………フランス、イタリア、英国等
- (3) アジア……………中国、インド等
- (4) その他……………中東、アフリカ等

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間(自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	機械部門	化成品部門	合計
日本	2,476,338	3,205,770	5,682,109
米国	1,129,711	—	1,129,711
中南米	1,641,569	—	1,641,569
欧州	390,766	40,307	431,074
アジア	427,183	88,634	515,817
その他	181,277	2,412	183,689
顧客との契約から生じる収益	6,246,847	3,337,124	9,583,971
外部顧客への売上高	6,246,847	3,337,124	9,583,971

当中間連結会計期間(自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント		
	機械部門	化成品部門	合計
日本	4,127,104	2,990,805	7,117,910
米国	521,801	—	521,801
中南米	365,937	495	366,432
欧州	529,679	85,470	615,149
アジア	192,790	120,150	312,941
その他	377,787	1,798	379,585
顧客との契約から生じる収益	6,115,100	3,198,719	9,313,820
外部顧客への売上高	6,115,100	3,198,719	9,313,820

3. その他

受注及び販売の状況

(1) 受注高

(単位：千円)

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)		当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	9,246,716	110.0	7,704,043	83.3

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(2) 受注残高

(単位：千円)

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)		当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	
	金額	前年同期比(%)	金額	前年同期比(%)
機械部門	16,179,335	113.3	17,430,354	107.7

- (注) 1. 化成品部門は、販売計画に基づいた見込生産によっておりますので記載を省略しております。
2. 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。

(3) 販売実績

(単位：千円)

セグメントの名称	前中間連結会計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年8月31日)		当中間連結会計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年8月31日)	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)
機械部門	6,246,847	65.2	6,115,100	65.7
化成品部門	3,337,124	34.8	3,198,719	34.3
合計	9,583,971	100.0	9,313,820	100.0

- (注) 金額は販売価格によっており、セグメント間の取引は相殺消去しております。